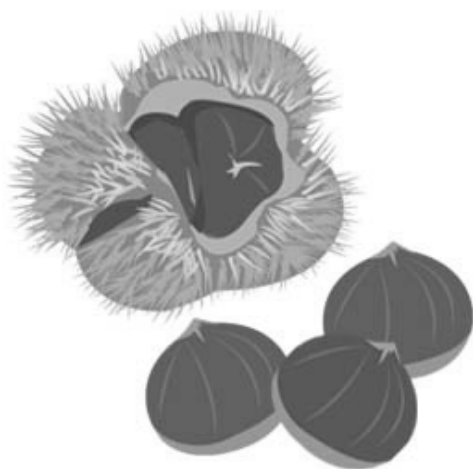


ニーズレター

(2005年 秋号)

グループホームネット 香川



もくじ

法人の名称が、新しくなりました！	……(2)
ピアーズ2号館設立の報告	……(3)
ぼちぼち「コーポ ピアーズ」便り	……(4)
全国精神障害者地域生活支援協議会 第9回全国大会に参加して	……(5)
スタッフ十人十色	……(6)
「みんなの精神保健福祉を語ろう会」実行委員会に参加して	……(7)
活動カンパのお願い	……(8)

法人の名称が、新しくなりました！

NPO 法人「グループホームネット香川」

第1グループホーム開設から既に6年。この度ようやく第2グループホーム新設に漕ぎつけ、入居希望者の動向を関係者から聞き取りつつ、運営開始の運びとなりました。「考える会」として新年度の達成目標とした活動が、最小限であれ実現したことに、会の運営関係者としてほっと胸を撫で下ろしています。

さてこの好機と平行して、当NPO法人の名称が新たに変わりましたので、お知らせ致します。私たちの法人が「グループホームの設置・運営を柱に活動する」ことを決め、質的な節目を迎えた時期に呼応しながら、全体として新しく生まれ変わっていく会のあり方を、厳しくも温かく見守り育てていただけるよう、心からお願い申し上げます。当会に係る多くの方々が、各人いつも静かに紡ぎ続けておられる努力が、一日でも早く、また一人でも多くの人にとって「人間らしい生き方」を可能にする「セーフティネット」の創出につながっていくことへの願いを、新名称にも込めました。

会の名称変更は、運営役員が互いの思いを新たに確認する作業ともなりました。関係諸機関への届出をつうじて、新しい連携の機会にも恵まれています。生きた関係を内包した新しい社会へと、地道な準備を確実に積み上げていく地域の関係各機関の取り組みも、情報として入ってきています。そういった「アクセスポイント」を拠り所として、地域で暮らす人と人とが健康な結びつきを取り戻せるように、そのためのネットワーク作りの一端に、私たちも役割を明確にしつつ、参加したいという意気込みです。

社会的な役割を具体化することによって、会活動の質が変わった面も明らかに感じられますが、一方で、これまでの会の歴史によって蓄積されてきた財産として、他には代えることのできない良さも、はっきりと在ります。それが有る限り、「地域社会の誰にも関わる精神保健福祉のあり方を、いつも考えながら」、これからも広い視野を失うことなく活動を続けて行けるはずだと思います。グループホームについて言えば、そこで暮らす利用者の方々生活をまず大切に考えられる運営を、経営優位にのみ引きずられることなく、実現して行く決意です。

**会員の皆様、「グループホームネット香川」を、
今後ともよろしくお願い申し上げます。**

ビアーズ2号館設立の報告

今年度の目標を2個目のグループホーム設立として、スタートします。物件の物色、場所は高松市、利用料を規定以下という条件であちこちと探した結果、宮脇町に学生マンションがあると言うので見に行ったところ、鉄筋4階建てで落ち着いた住宅街野中にあり、1(9畳・フローリング)K(2畳)風呂+トイレのユニット式の独立した部屋で、非常に良いと言うことになり、即OK! いろいろ探し回ったがやっとのことで、希望の物件に出会うことができました。7月末に契約、8月より、入居案内をしていき、反応があったのが、9月初め、会の規定どおり面接・体験入居・面接と終わり、一人目が10月14日入居、体験入居済みが二人(うち一人は11月15日入居予定)、近々体験入居が1人、なんとか今年中には、満室になりそうです。

2号館もコーポ ビアーズ同様にスケジュールを組んでいくつもりです、増田世話人にいろいろと教えてもらいながら、ぼちぼちスタートしていければ、良いかなと思っております。

OTO

ぼちぼち「コーポ ビアーズ」便り

お祭りの太鼓の音や鐘の音が、にぎやかに秋の空に鳴り響き、僕は部屋の中に居てもなんだかワクワクしてしまう時期です。仏生山でも大名行列なるものが行われるようで、こちらに移転してきて、はじめての秋祭りなので今からワクワクしています。

花ノ宮町から仏生山町にグループホームが移転してから、半年が過ぎてメンバーともども、ようやく落ちついてきました。

1 室空いていた部屋も新たに男性の入居者が決まり、グループホームとしても本格的に軌道にのって来たかなって気がします。

そんな中で、グループホームでは少し新しい動きがありました。

「平日は、出かけるところはあるけど、土日はなんだか寂しいね」という声があり、日曜日に茶話会をすることになりました。月に500円の会費を集めて、なるべくメンバーだけで会を運営していこうと言うことでスタートしました。

最初は、僕も参加しながらでしたが、買い物をする人をきめたり、準備の役割をきめたりと少しずつその主導権をメンバーが担うようになってきています。ほんとたくましい限りです。

最近では、僕も毎週日曜日ごとには参加できないので、そんなときはメンバーだけで共同スペースに集まって茶話会を行うようになりました。この間も茶話会に参加しようと言って見るとみんな集まってカキ氷を食べている最中であり「あれっ？ 今日来るって言ってましたっけ？」って言われてしまうほどです。

今日はメンバーだけだとなかなか話が弾まず時間も短めになるみたいですが、それも少しずつ解決していけるかなって思います。

1 回参加しても1ヶ月分の会費をいただくことにはなりますが、茶話会に参加してみたいと思われた方は、コーポ ビアーズの方へ1度連絡をいただければと思います。

今回からタイトルも“ぼちぼち「コーポ ビアーズ」便り”と変えて、気分も新たにグループホームの様子について、ご報告できたらと思います。

(Shu)

全国精神障害者地域生活支援協議会 第9回全国大会 in 大阪 に参加して

2005年7月16日から2日間、全国精神障害者地域生活支援協議会(以下、あみという)の全国大会への参加してきました。今年で3回目の参加になりました。

今年は「よっしゃ！ 今こそ創るで地域生活！！」というテーマでした。

ですが、今年の話の9割が、あみの大会の数日前に衆議院本会議で可決した「障害者自立支援法」についてのことでした。

初日に、行政報告として

「厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部
企画官 北原 博一氏」

により、これまでの経過と現状、そして今後の「障害者自立支援法」についての報告を聞いた。

その話の中で、僕が具体的にわかったことは、

1. 現在、国、また地方自治体等では財政的に苦しい状況であるということ
(月収が40万の人が月に80万使っているような状況であると説明していた)
2. 財政的に苦しいので、サービスを利用する側に負担をして欲しい。
3. しかし、就労支援ということでできるだけ負担も減らしますよ。

といった感じでした。

詳しい内容については、まだまだ学習をしなければならないことが多いが、利用者が応益負担しなければならないということはよくわかった。

とかくお役人さんは簡単な話も小難しく話すので、理解するのに苦しいところもあったが、まだまだ学習していかなければいけないと思った。

あと、2日間の大会の中で印象に残った話として、「長崎ウエスレヤン大学 現代社会学部 教授 田中 英樹氏」の講演で、「ホープ・オブ・ライフ」精神障害者支援の未来展望というテーマで話されたことだった。

よく、QOLという言葉聞くが、それは一般化された概念であり個別的な発想ではないということであった。「希望」は個別に人それぞれの視点にたった将来に向かう理念であり、人生は固有で1回限りであるというところを基礎に、周りもその希望を信じて将来に対する期待を明確にもって生きていくことを話されていました。

また、当事者こそがリカバリースペシャリストであり、地域生活支援をしていくチームの中にも入ってもらうことが、いいのではないかと話されていた。

人それぞれ得手、不得手があるので全ての当事者がそういうわけにはいかないかもしれないと思うが、支援をしていくときに必ず当事者の入ってもらおうという考え方は、これからの精神保健福祉の分野に関わらず、障害者福祉施策にはぜひ取り入れていってほしいと思いました。

あと、今回感じたことは、大阪は活気があるなっ
てことでした。県民性もあるかもしれないけど、「よ
っしゃ！」という掛け声と共に、希望を胸にグルー
プホームのメンバーともども生きていかなきゃって
思いました。

スタッフ十人十色 サービス業？

グループホームを運営して行くという立場の中で、最近、特に思うことがある。GHを利用して頂ける方々は、いったい何を望み、何を期待し、どうありたいと願っているのだろうか？ もちろん個々違うであろうが、その人、その人にとって満足して頂けるサービス内容とは？ 少しでもリハビリに近いサービスとは？ 利用される方々が自立につながるGHとしてのケア内容とは？ ホームワーカー(世話人)との理想的な関係とは？ 考えれば考える程難問である。

ただひとつだけはっきり言える事は、利用者の方から利用料を頂き、よりよいサービスを提供して行かなくてはならないと言う事。すなわち、お客様にGHサービス利用という商品を満足して買って頂くサービス業である、と言う事ではないだろうか？(K)

「 05 みんなの精神保健福祉を語ろう会 」 実行委員会に参加して

10月29日(土) 県立高松南高等学校のセミナーハウスに会場をお借りして、05年度の「語ろう会」が開催されました。若人の教育の場である「学校」で、学生の大量参加を見込んでの開催は、初めての試み。毎年一泊二日の日程が今年度は一日のみに変更、それならばと、実行委員会で知恵を出し合った結果でした。

例年「語ろう会」は、参加する方々にとって貴重な「出会い、仲間作りの機会」と受け止められている…。実行委員会に集まった面々はまずそう意識していたと思います。参加していただく当事者の方に対し、限られた時間の中で、日常から一歩踏み出せる「つながり作り」の機会を提供するには？ また一方では「仲間作り」は当事者同士の問題と限ったわけではなく、今年は「障害者自立支援法」が国会で審議されてきた経過からも、広く社会的に障害者福祉の制度についての関心が高まっている時期という背景がありました。「障害を抱えながら地域で当たり前暮らし」、「障害は、将来誰もが抱えうる可能性のある状態」、だから、誰しもの生活に関わりのある「障害とともにある暮らし」について、みんなで一緒に考えてみよう。…そうした呼びかけが、浸透しやすい今の時勢を、うまく生かせないか？ そう考えて、社会福祉を学ぶ専攻科の学生と共同参加できる形を企画したわけです。

さて、当日の状況はというと…。午前の講演会では、「学生無年金障害者の会」として、障害年金の受給を勝ち取るための訴訟活動を続けておられる奈良県在住の菊井俊行氏が、実生活での思いがしみ出すような言葉で語って下さいました。そして午後からの分科会(私は「仲間作り」に参加しました)で発言に耳を傾けていると、当事者の方からは「普段口にできない思いを話したい、他の人の意見も聞きたい」という声上がる一方で、学生さんの中には「授業で聞く知識とは異なる、当事者の立場から抱く思いに迫りたい、生の声を聞きたくて参加した」という人が多い様子で、お互いの思いは案外近く、じきに最初の戸惑いを乗り越えて、期待したような心の交流が徐々に会話の中に紡ぎ出され始めると、その心地よい流れにみんなと一緒に乗っかって、楽しいひとときとなりました。

より参加対象者を一般化して行われた今年の「語ろう会」。その中で私が感動を覚えたことは、「障害という自分の弱みについて率直に語ることが、こんなにもすんなりと受け止められ、ともに感じ考える基礎をつくるのだ」という温かな感覚でした。必要性と、学ぶ意志とが会うところに、健康な感性の働きを確かに感じ、全員で胸いっぱい若いエネルギーを吸い込んだ、朗らかな一日でした。(A.I.)

活動カンパのお願いです！

会員の皆様には、日頃より当会の活動に物心両面からのご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、発足以来「ポストの数ほど」(= 地域の誰でも利用可能な普及を！) と夢抱いてきたグループホーム設置活動は、今年度より本格的な増設計画に着手し、新たに第 2 グループホーム開設の運びとなりました。この間培ったノウハウを生かし、県下に順次数を増やしていく予定です。

ところで昨年度、設置計画の予算見積もりを行った結果、認可のうえ補助を受け運営を軌道に乗せるまでに要する立ち上げ諸経費は、1単位のグループホームあたり、ざっと100万円近くなると考えられます。当会にとって収入にあたる恒常的な活動はグループホームの運営のみですが、利用者の負担を増額することは、それが生活に直結するだけに、極力これを避けてきました。しかし、会としてそれ以外の収益活動に取り組む余裕を作り出すことは、なかなか難しいのが現状です。

そこで、ここはひとつ、会員の皆様を中心として当会の活動趣旨にご賛同くださる方々に、広く資金協力のお願いを呼びかけることといたしました。

誰にとっても障害を抱えながら地域生活が可能な社会、本人の意思を尊重した自立のあり方について、制度面から広く議論されているまさにこの時... 実際に暮らしていく上での現実問題を、より良い生活の場を提供することで支える「グループホーム」、その「自立」への柔軟な利用可能性にご期待いただき、有意義な“投資”をお願いしたい！という熱き思いです。カンパや出資などご都合のよい方法で、グループホームの立ち上げ資金集めにご協力を、是非よろしくお願いいたします。

正会員 年会費 3,000 円 / 賛助会員 年会費 2,000 円

<振込口座> 大変恐縮ですが、手数料のご負担をお願いします。

【百十四銀行】 中央市場支店 店番 213

普通預金 0252017

特定非営利活動法人 香川の精神保健福祉を考える会
理事長 岩佐 亜紀

【郵便局】 01670-4-5576

特定非営利活動法人 香川の精神保健福祉を考える会

グループホームネット 香川

(発行) 特別非営利活動法人 グループホームネット香川

連絡先: 香川県香川郡香川町川東下

TEL&Fax: 087-815-8157

MAIL: mhw@eos.ocn.ne.jp